

2017年3月度定例理事会議事録 一速報一

2017年3月27日(月) 19時00分 スター貸会議室四谷第二会議室

出席理事：田井、西谷、菊池(誠)、菅家、竹井、橋本、高松、小賀坂、村岡、小宮山
檜垣、野村、菊地(俊)、柳原、細田、草深、屋代、高橋、島田、筑畑、櫛本
坂、宮田、寺島、木内、小倉(監事)以上25名

委任状：生木(理事長に委任)

欠席理事：鹿住(監事)

会社役員会：井口 事務局：雪、松本、篠本 オブザーバー：坂 征郎 書記：芝本
出席理事22名(19時00分現在)委任状1通をもって3月度理事会は成立。

1. イベント委員会(菊地(俊)委員長)

3月23日(木)委員会活動報告

- ・4月15日(土)春の講演会(島村俊治氏)、4月22日(土)AGE対抗戦、5月27日(土)開場記念祭への参加協力を理事にお願いした。
- ・開場記念祭に関しては事務局の経費負担を軽減し、会費収入で賄う為に、午前スタートの部を復活させる事とした。→午前プレーヤーの特典を考慮中。又、出演アーティストの紹介があった。(今年のテーマカラーは赤)

2. 競技委員会・ハンディキャップ委員会(竹井委員長)

- ・2月19日(日)ロストボール探検隊、3月20日(月・祝)4倶楽部対抗戦(千葉夷隅GC・東京湾CC・木更津GC・BWC)の結果報告。5月22日(月)カレドニアンCCで行われる男子倶楽部対抗に参加するので、事務局・メンバーの応援協力をお願いした。
- ・Taylor Made Rankingの中間報告。
- ・コース査定の日時が5月12日(金)に決定した。→ハンディキャップ委員と事務局で準備を進めている。

3. クラブライフ委員会(坂委員長)

3月15日(水)委員会活動報告

- ・7月22日(土)プールサイドの夕べ、9月9日(土)ガゼボナイト、12月2日(土)クリスマスパーティーの打合せ。
- ・好評の子供田植え企画は5月13日(土)に、子供はお弁当付きで参加費5,000円、大人1,200円に決定した。近日中に募集告知を開始する。

4. グリーン委員会(村岡委員長)

3月12日(日)活動報告

- ・15番ホールの改修工事はスケジュール調整中であり、決定次第報告する。
- ・イノシシの駆除については合計4頭捕獲した。いずれもコース外での捕獲なので、コース内には現在いないと思われる。

- ・4月2日(日)フェローシップ委員会 VS グリーン委員会、7月最終週の夏合宿(ボナリ高原)についての打合せをした。
5. 広報委員会(宮田委員長)
- ・3月11日(土)・12日(日)春季合宿の報告
 - ・今後のBWCについての議論がなされた。→ミューヘッド・フィールズ(MF)との提携についてはわかりにくい点が多いのでMF側の責任者にオブザーバーとして理事会参加を求め、議論をした方がいいという意見があった。(今月オブザーバーとして坂氏が出席)→新会員獲得の為、YOKOSOコンペの復活が提案され、広報委員会は事務局と相談して6月開催を目指す事とした。今後の開催協力を他委員会にお願いした。
 - ・今後の広報の委員会活動はニュースレター・HPを中心にFace Book・メルマガ他SNSの展開をして行く。又、メディアの取材窓口としての役割を果たしていく事を確認。
6. ジュニア育成委員会(橋本委員長)
- ・3月5日(日)ジュニアレッスン報告→ジュニアレッスン参加資格を現行に加え、ゲストの子供・孫にも広げることにした。
 - ・8月25日(金)・26日(土)のジュニア夏休み合宿に理事・事務局の協力をお願いした。
 - ・2014年にジュニア育成委員会が発足したが、なかなかメンバーに周知されておらず、今後は子・孫がいるメンバーに直接ジュニアレッスンの参加を呼びかける。→広報委員会や他の委員会にも協力を依頼する。→コジローメンバーの蕪木梨央ちゃんがIMGA世界ジュニアゴルフ選手権の日本代表選抜大会に於いて6歳以下の部で77の5オーバーで優勝し、7月に行われる本選に出場する事となった。
7. フェローシップ委員会(小宮山委員長)
- 2月28日(火)の活動報告
- ・8月に広報委員会と合同コンペを来場者の少ない土曜日に開催する。又、新会員の委員会参加を積極的に勧誘して行く。
 - ・フェローシップ委員会は、毎月委員会コンペを開催し、例年通り年間3か月毎のマナー強化月間を啓蒙して行く。(12月~2月 禁煙マナー、3月~5月 目土励行、6月~8月 Play Fast、9月~11月 バンカー均し・レーキの取扱い)
 - ・担当ホール制周知の為のバッジについてのアンケート結果が発表され、先日配布されたデザインC案を有料で作製する事となった。
8. 青年部委員会(寺島委員長)
- 3月25日(土)青年部コンペを開催し、盛況裡に終わった。→現在青年部(50歳以下のメンバー)は約200名いるが、そのうち45歳以上が約120名、40歳以上が約60名であり、若い会員の獲得が急務であることを改めて認識した。
9. クラン報告(事務局 松本)
- 2017年3月26日現在、クランフレンド登録者は1,117名になった。4月19日(水)にクランフレンドカップを開催する。

10. 営業報告(事務局 雪副支配人)

- ・2月の売上実績は1,184万円で、計画比392万円のマイナス、前年比307万円のマイナスであった。来場者は1,260名で前年比242名減であった。3月売上実績は(3月26日現在)1,968万円で前年比55万円のマイナス、来場者数は1,985名で前年比5名減であった。2月末の当期累計は13,010万円の売上で、計画比1,858万円のマイナス、前年比1,068万円のマイナスであった。来場者数は12,668名で、前年比664名減であった。2月は休場日と天候不順の為に来場者が減少したと思われる。
- ・コジロー会員は2月入会普通会员2名、3月(3月26日現在)は0で、2月末までの当期累計は普通会员15名、家族会員5口10名となった。
- ・平日組売り2月は、メンバー、ゲスト・ビジター、インターネットサイト利用者(M・GV・N)33組131名(M14名、GV94名、N23名)、3月(3月26日現在)は72組287名(M29名、GV211名、N47名)であった。2月末当期累計は618組2,394名の利用があった。
- ・6月13日(火)にコジローメンバーの方主催で30名のチャリティーコンペ開催の申し込みがあり、当日は貸切にする報告があった。

11. コジロー会員から新会員への移行について(草深理事)

コジロー会員になったメンバーを調べてみると、半年でミニマムユースを達成している人もいれば、全く来場していない人がいる事が判明した。委員会コンペやイベントへの勧誘を通し、BWCのクラブライフを楽しみ・クラブの趣旨に賛同して、新会員に移行してもらう様、今後もフォローをして行く。

12. 食堂部門営業関係報告(櫛本取締役)

- ・12月は利益率54.5%、1月は70%、2月は67%であり、目標の利益率70%を目指して行く。→4月中旬にメニューボードを変更し、地元・季節の食材を盛り込んだメニューを考慮中。
- ・売店部門は、開場記念祭のテーマカラーである赤コーナーを在庫リスクが少ない形で設置した。

13. 理事からの要望・質問(西谷副理事長・細田理事)

- ・西谷副理事長からの要望→6月にメンバーの小林照子氏のトークショーを企画しているが、女性メンバー集客の為に、今後の打合せの際に、BWCならではの講演の特色を企画する事を、イベント委員会と事務局にお願いした。
- ・細田理事からの質問→ラウンジ手前の通路のボードに新入会員紹介が掲示されているが、何故1人だけなのかという質問があり、木内理事から、以前の理事会で新入会員の紹介をするかどうかの議論があり、順次紹介をして行くという事に決定した経緯の説明があった。

14. ミュアヘッド・フィールズ(MF)の推進について(論議事項)

先月の理事会の際にもビジョン2020の論議にあわせMFについて意見交換を行ったが、理事長の要請によりBWCの創始者であり、これまで隣接のコミュニティーの開発を進

めてきた坂征郎氏に出席してもらい、概略以下の通り話があった。

「もともとミュアヘッドが住宅とゴルフコース一体の設計・開発を進めてきた人物であり、自分もいずれそうした開発を行っていききたいということはおかねがね言ってきた。11年前、銀行への債務の問題があり、それをわずか1か月や2か月でメンバーが資金を提供することによって債権の買い取りを行うことが実現した。それを機に、高滝の経営から一步退き、住宅開発にとりかかることになった。用地の買収、行政の許認可等ゴルフ場開場よりむしろ苦労は多かったが、ここまで40棟の住宅が建設され、年内56棟まで確定している。ロッジが実現すればBWCの宿泊問題も解決する。外の人にも使ってもらえる。レストラン・コテージ、さらに介護センターを構想しているし、農業法人も既にできた。翻ってBWCは、一昨年来の特別年会費等の徴収が一段落してはいるが、売上・募集いずれも低調。メンバーの皆さんが楽しくゴルフをしているのはいいことだが、このままでは沈没していく。かつて9億という多くの資金をメンバー自ら提供し、危機を乗り越えたあの熱気はない。近隣を見れば、食事付6,900円のコースに人がいっぱい集まり、方や東京クラシックなどは1,500万円の会員権を300口売り切って、今や2,000万円での募集を行うところもある。高滝の債務はあと3億5千万円だが、税の繰越損失は2020年までであり、これを過ぎればキャッシュは1.5倍必要になる。これもよく考えないといけない。今のBWCは高級でもなく安売りでもなく中途半端。コミュニティーと一体のミュアヘッド・フィールズという日本に他にはないユニークな存在を早く前面に打ち出して盛り上げていかないといけないと思っている。BWCの名前の変更も含め、ブランド統一と推進について理事の皆さんでも是非前向きに議論してほしい。」

これに対して、いくつかの質疑や意見が交わされ、次回4月17日の理事会を株式会社高滝リンクス倶楽部役員会との合同会議として論議を継続することに決定した。なお、ミュアヘッド・フィールズや高滝の経営状況等具体的な数字を含めて確認や質問を事前に受け付け、それに対する答えを取りまとめ予め共有することで実質的な論議を深めることとした。

15. ミュアヘッド・フィールズ(MF)看板について(木内副理事長)

2月度理事会席上、MF協議会の連絡事項として「住宅コミュニティーとの一体化を図ることを目的にBWC入口(及び住宅コミュニティー入口)にMFの看板を設置したい」という報告があった。BWC入口の看板設置につき、種々話し合いの後、本理事会に諮ったところ、賛成17票、反対9票で過半数の賛成を以って、本件は可決承認された。

次回理事会は4月17日(月)19時00分から

場所：スター貸会議室四谷・第二会議室 議長は田井理事長